

児童虐待

子どもの心や体を傷つけ、健やかな成長や人格の形成に重大な影響を与える行為のことで、身体的虐待、心理的虐待(言葉のおどしや無視)、ネグレクト(養育・保護の怠慢、拒否)、性的虐待に分類される。

姉妹都市

文化交流や親善を目的として結びついた都市と都市。

住宅ストック

過去に建築され、現在も存在している膨大な住宅(建築)資産のこと。

受援体制

大規模災害発生時、市の業務継続計画で定めた非常時優先業務を実施するにあたり、外部からの応援や支援が必要な場合に、応援要請や円滑な受け入れを行うための体制のこと。

集約型都市構造化

都市圏を高密度な拠点のネットワーク構造に転換していくこと。

循環型社会

大量生産・大量消費・大量廃棄型の経済社会から脱却し、生産から流通、消費、廃棄に至るまで物質の効率的な利用やりサイクルを進めることにより、天然資源の消費が抑制され、環境への負荷が低減される社会のこと。「資源循環型社会」ともいう。

小規模高齢化集落

世帯・人口が減少し高齢化率が高くなった集落。

将来負担比率

地方公共団体の借入金(地方債)など現在抱えている負債の大きさを、その地方公共団体の財政規模に対する割合で表したもの。

食育

さまざまな経験を通じて食に関する知識や食を選択する力を習得し、健全な食生活を実践することができる人間を育てること。

シルバー人材センター

高年齢者等の雇用の安定等に関する法律に基づき、地域単位で設置されている高年齢者の自主的な団体で、臨時の・短期的な仕事を、請負・委任・派遣等の形式で行う公益法人。

新型インフルエンザ等

新型インフルエンザは、毎年流行を繰り返してきたインフルエンザウイルスとウイルスの抗原性が大きく異なる新型のウイルスが出現することにより、およそ10年から40年の周期で発生している。ほとんどの人が新型のウイルスに対する免疫を獲得していないため、世界的な大流行(パンデミック)となり、大きな健康被害と共に伴う社会的影響をもたらすことが懸念される。また、新型コロナウイルス感染症など未知の感染症の中で、その感染力の強さから新型インフルエンザと同様に社会的影響が大きいものが発生する可能性があり、これらが発生した場合には、国家の危機管理として対応する必要がある。

推計人口

一般には、過去の人口動向等を踏まえ、将来の人口について推計したもの。